

7/8 「JA愛媛野菜生産改善共進会審査会」ブロッコリーの部で生産者4人が受賞

6月23日(水)付で「JA愛媛野菜生産改善共進会審査会」ブロッコリーの部において、4人の生産者が受賞しました。

この審査会は、野菜生産技術の向上と営農の改善を図り、野菜の育成強化と、野菜経営の安定を目的に開催しています。

7月8日(木)にはJAえひめ南南宇和営農センターで授賞式が行われ、受賞者に表彰状が授与されました。

(愛媛県知事賞) 埜下 吉和さん
(全国農業協同組合連合会愛媛県本部長賞) 森口 英樹さん
(JA愛媛野菜生産者組織協議会会長賞)
田村 妙子さん・山本 昇さん



▲左から 山本昇さん、森口英樹さん、埜下吉和さん、田村利明さん(妙子さんの代理で出席)

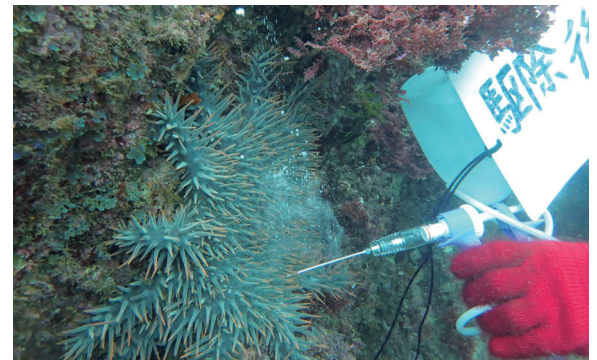
7/16 オニヒトデや巻き貝を駆除して愛南町の海を守る保全活動

宇和海海中資源保護対策協議会によるサンゴの保全活動が開始されました。

この活動は、毎年この時期から9月下旬にかけて西海・内海の海域を中心に、オニヒトデや巻き貝の被害からサンゴ群を保護するために行われています。

この日は、内海沖の塩子島周辺で80分間の潜水作業が行われ、8人のダイバーが110匹のオニヒトデを駆除しました。

毎年活動に参加しているダイバーの杉本寿さんは、「前年よりもオニヒトデの数が多く、サンゴの数が減っている気がする」と話しました。



▲ダイバーに駆除されるオニヒトデ

7/21 海難事故の救助活動による感謝状贈呈式

福浦公民館で人命救助による感謝状贈呈式があり、救助に携わった4人に、宇和島海上保安部の西本和博部長から感謝状と記念品が贈られました。

5月18日(火)の午後2時30分ごろに愛南町沖で漁船の乗り揚げ海難事故が発生しました。事故により頭にけがを負った男性を福浦漁港に速やかに搬送するとともに、119番通報するなどの救助活動を行いました。

感謝状を贈られた方

- ・ 齋藤 翔さん・和田 威真夫さん
- ・ 竹川 孝弘さん・渡辺 勇将さん



▲左から 西本和博部長、齋藤翔さん、和田威真夫さん、竹川孝弘さん、大塚信宏課長、(渡辺勇将さんは欠席)

7/
24夏休みを満喫
御荘夢創造館で夏休み子ども集会

▲夏休み子ども集会に参加した児童

御荘夢創造館で、夏休み子ども集会が行われ、町内の児童約30人が参加して、サマードームの制作と夢創ホラーハウスのレクリエーションを楽しみました。

サマードーム制作では、瓶とペットボトルを使った色鮮やかに涼しげなドームを2種類作りました。

児童は出来上がった作品を見て、「わーかわいい!」「キラキラきれい!」と大喜びでした。

また夢創ホラーハウスでは、真っ暗な部屋の中でちょっぴり怖そうでしたが、夏の暑い中で「涼しさ」を感じられる、楽しいひとときを過ごしていました。

8/
1iPadを使ってプログラミング飛行
ドローン体験教室愛媛
CATV
動画

▲プログラミングでドローンを飛行させる児童

御荘文化センターで城辺地域の小学校5・6年生を対象としたドローン体験教室が開催され、16人の児童が参加しました。

教室では、一般社団法人コムスクえひめの成宮伸亮^{しんすけ}さんと濱見陽計^{ひろのり}さんからドローンを自動的に飛ばすためのプログラミング操作の説明を受けた後、児童がiPadを使いドローンを飛ばしました。始めは、ドローンを天井や壁にぶつけるなど上手いきまみせんでしたが、終わりには、正確にプログラミングできるようになり、離陸、飛行、着陸などができるようになっていました。

参加した宮崎将貴^{かつき}さん(城辺小6年)は、「プログラミングは難しかったけど良い経験ができて楽しかった」と感想を述べました。

8/
3シルバー人材センターによる
高齢者向けのスマホ講習会

▲福島歩さんからスマホを教わる参加者

愛南町御荘老人福祉センターで高齢者向けのスマホ講座(愛媛県シルバー人材センター連合会主催)が行われ、町内から12人が参加しました。

講習会では、株式会社ニュースクール代表取締役の福島歩^{あゆむ}さんからスマートフォンでの通話やインターネット接続の仕方などの基本操作と、カメラやSNSなどのアプリケーションの使い方の説明を受けました。

参加者は、分からないことがある度に操作方法を聞き、熱心に講座を受講していました。



愛媛
CATV
動画

7/22

音楽と食とアウトドア体験で愛南町を満喫 地元有志によるONE LOVE あいなん「青空と海と音楽」が開催



▲自然を感じながらアーティストのライブを鑑賞する来場者

西海ふれあい公園で、あいなんフェス実行委員会主催によるONE LOVE あいなん「青空と海と音楽」が開催されました。

音楽とアウトドアを融合させたこのイベントでは、レゲエアーティスト・お笑い芸人によるライブパフォーマンスやアウトドアワークショップなどが行われました。初日となったこの日は晴天に恵まれ、4組のレゲエアーティストによるライブパフォーマンスに大勢の来場者が大変な盛り上がりを見せました。

イベントを主催した実行委員会事務局の山岡拓也^{たくや}さんは、「愛南町の事業者の皆さんの力をお借りしてこのような大きなイベントが開催できたことに感謝しております」と話しました。

地域おこし協力隊 活動日記

「西海ふれあい公園 愛南ゴールドPR」

皆さん、こんにちは。農業支援センター地域おこし協力隊名田です。酷暑が続いていますが、ご体調崩されることなくお過ごしでしょうか？

先日、西海ふれあい公園で開かれました「青空と海と音楽」イベントに愛南ゴールドPR活動として参加してまいりました。

3日間のイベント期間中は、空が抜けるような青さが澄みきる快晴の中、きらきらとした海の景色と音楽が合わさり、とても心地いい雰囲気のできた多くの来場者が芝生の上で楽しんでおられました。

あらかじめ氷水で冷やしておいた愛南ゴールドを器にして、果汁をストローで召し上がっていただく「愛南ゴールドまるごとジュース」が特に大好評でお子さまからご年配の方々まで喜んで頂くことができました。

お客さまの中には果実そのものをご存じない方もいらっしゃり、搾りたての果汁を初めて召し上がっていただくと、「爽やかな味が夏に合う」と多くの方々にお気に召して頂けたようです。

このような嬉しい結果となり、今後も継続してPRしたいと考えております。

また、お客さまに非常に喜んでいただけたことは、日々、愛南町で栽培を支えておられるたくさんの生産者さまに最もお伝えしたいです。

愛南町の特産を日々支えておられる生産者さま、産業に従事されている方々を陰ながら応援しております。町の発展のためにもご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。



◀ 愛南ゴールドまるごとジュース
▼ 搾りたてのジュースは子どもたちからも大人気

